

# ひこね市議会だより

## 子ども議会を開催しました

### 令和元年11月16日(土)

令和元年12月定例会 (12月2日~12月23日)

- 特集 子ども議会…………… 2~5
- 12月定例会で決まったこと…… 6~10
- 個人質問…………… 11~21
- 常任委員会視察…………… 22~23
- お知らせ…………… 24



インターネット中継やFacebookは

彦根市議会

で検索

11月9日  
リハーサル

# 第11回 子ども議会を開催しました

8月8日  
事前研修会

彦根市の未来を担う子どもたちに、議員として質問や興味を持ってもらうことを目的に、子ども議会を開催し第11回を迎えた今回は、市内17小学校の6年生22人が

提案をすることを通じて、市議会や市の取組を身近に感じ、しました。子ども議員として参加しました。



議長に議事の進め方を説明

リハーサルでは、議長3人を決定するくじと、全員の議席を決めるくじを行いました。その後、議場で質問をする練習をしました。

議長決定



第11期 子ども議員

議場開放促進委員の模範演技から、議場への入退場は必ず一礼をすることをはじめ、議長の議事進行に従って質問をする手順を学びました。

初めての議場に緊張と戸惑いを見せながらも、本番に向けて練習を重ねました。



本番さながらの緊張感



市議会について説明



子ども議員選出書交付

事前研修会では、子ども議員選出書の交付を受け、子ども議員としての第一歩を踏み出しました。まず、市議会や市役所の仕事についての説明を受け、質問の作成に取り組みました。この中では、直接市役所の担当課を訪れ質問するなど、質問づくりに積極的に取り組む頼もしい姿がみられました。



市職員の説明を受ける



教育委員会の指導士の先生方が、丁寧に指導！



# 11月16日 本番

当日は、3つのグループにわかれて質問しながら、質問をよりわかりやすく説明するなどの緊張感のある子ども議会となりました。

## 第2グループ

9番 河瀬小学校 蒲池 往真さん  
「彦根市のフードロス問題について」



10番 城東小学校 綾木 万里菜さん  
「商店街をもっとにぎやかにしたい」



11番 城南小学校 福田 彩月さん  
「城南学区の安全対策を進めるために」



12番 城北小学校 中久木 裕香さん  
「びわ湖岸のゴミを減らす活動について」



13番 平田小学校 古川 晴大さん  
「だれにでもやさしい町にするために」



14番 城西小学校 西山 玄さん  
「みんなが楽しめる図書室にするために」



15番 稲枝西小学校 上田 蒼空さん  
「彦根城を世界遺産にするために」



第3グループ議長



## 傍聴者の“声”

自分が住む地域の問題意識を持ち、課題を提示できるのは、素晴らしいと思いました。

答弁について丁寧に話をされ、子ども達も十分に分かったと思います。



20番 城陽小学校 巴 芳代子さん  
「安全なまちにするためにコミュニティバスの運行を」



21番 金城小学校 多賀 泰斗さん  
「彦根市の防災について」



22番 若葉小学校 野村 一稀さん  
「市民プールの建せつについて」

第1グループ議長

## 第1グループ

1番 高宮小学校 渡邊 幸大朗さん  
「プログラミングの講習会に力を入れてほしい」



2番 亀山小学校 田中 優美さん  
「交通事故から彦根市の子どもを守るために」



3番 城南小学校 鹿乗 誠さん  
「琵琶湖のゴミ問題への対策について」



4番 城東小学校 藤田 こなつさん  
「みんなが楽しめる水泳場をつくりたい」



5番 佐和山小学校 岸邊 璃々泉さん  
「学校生活が楽しく送れるようにエレベーターを設置しよう!!」



6番 城北小学校 若林 真央さん  
「荒神山古墳をみんなに知ってもらうために」



7番 稲枝北小学校 泉本 めぐみさん  
「彦根市を明るくするために」



8番 稲枝東小学校 山田 大悟さん  
「通学路の安全対策について」



第2グループ議長



## 第3グループ

16番 鳥居本小学校 成宮 ののかさん  
「中山道での交通事故を減らすために」



17番 旭森小学校 林田 莉奈さん  
「琵琶湖で遊べる施設を増やしてほしい」



18番 金城小学校 劉 孝淳さん  
「ひこにゃんを広め、豊かな彦根市に」



19番 平田小学校 伊藤 遥菜さん  
「学校近くの溝について」



## 子ども議員の“感想”

- ・きん張していましたが、答弁して下さった方が私が質問したことに一つ一つ丁寧に答えて下さったので、とても嬉しかったです。
- ・子ども議会に出ることで、自分のことだけでなく周りの人のことも考えられるようになりました。
- ・実際の議会ではどんな意見が出るのか、どんな言い方をするのか、とても興味がわきました。

## 子ども議員の“感想”

- ・子ども議会で相手の目を見て話すことが大切だと学びました。
- ・このまま大人になっていくと二度と体験できることはないと思うので、子ども議会に参加できてとてもよかったと思います。
- ・質問に対する答えが少しむずかしかったところもあったけど、くわしく考えて下さったんだなと思い、とてもうれしかったです。
- ・準備から本番までとても大変だったけれど、すごく良い経験になりました。これからもいろんなことにチャレンジしていこうと思います。

12月定例会 議案の議決結果

会期：12月2日～12月23日

■ 全員賛成で可決・承認した議案等

項目	番号	件名
議案	101	専決処分につき承認を求めることについて(令和元年度(2019年度)彦根市一般会計補正予算(第4号))
	103	令和元年度(2019年度)彦根市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
	104	令和元年度(2019年度)彦根市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
	105	令和元年度(2019年度)彦根市病院事業会計補正予算(第1号)
	106	令和元年度(2019年度)彦根市水道事業会計補正予算(第1号)
	107	彦根市下水道事業の設置等に関する条例案
	108	彦根市森林環境譲与税基金の設置、管理および処分に関する条例案
	111	彦根市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案
	112	彦根市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案
	113	彦根市農業委員会の委員および農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例案
	114	彦根市観光駐車場条例の一部を改正する条例案
	115	彦根市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案
	116	彦根市水道事業給水条例の一部を改正する条例案
	117	工事請負契約の締結につき議決を求めることについて
	118	彦根市、米原市山林組合理約の変更に関する協議につき議決を求めることについて
	120	愛荘町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて
	121	豊郷町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて
	122	甲良町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて
	123	多賀町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて
	124	彦根市中地区公民館の指定管理者の指定につき議決を求めることについて
	125	彦根市稲枝地区公民館の指定管理者の指定につき議決を求めることについて
	127	いはら松駐車場、二の丸駐車場、桜場駐車場、大手前駐車場、本町駐車場、松原水泳場駐車場および京橋口駐車場の指定管理者の指定につき議決を求めることについて

■ 議会に提出された報告

項目	番号	件名
報告	28	損害賠償の額の決定について

■ 賛否が分かれた議案等

(○：賛成 ●：反対 —：議長)

項目	番号	件名	結果	辻	中	角	獅	堀	北	上	中	杉	谷	和	野	森	林	森	小	矢	赤	小	黒	伊	馬	長	安
				真理子	川	井	山	口	川	杉	原	田	村	野	利	田	小	吹	井	川	澤	藤	場	崎	任	勝	
議案	102	令和元年度(2019年度)彦根市一般会計補正予算(第5号)	可決	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	109	彦根市特別職の常勤職員の給与等に関する条例および彦根市病院事業管理者の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	110	彦根市職員の給与に関する条例および彦根市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	119	彦根市総合計画基本構想を変更することにつき議決を求めることについて	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	126	彦根市子どもセンター、彦根市立ふれあいの館および多景公園の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	128	令和元年度(2019年度)彦根市一般会計補正予算(第6号)	可決	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	129	工事請負契約の締結につき議決を求めることについて	可決	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	3	彦根市新市民体育センター建設を見直し「ひこね燦ぱれず」を残すことを求める請願	不採	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
決議案	3	議案第102号令和元年度(2019年度)彦根市一般会計補正予算(第5号)に付する付帯決議案	可決	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 12月定例会追加議案に対する個人質疑等

議案第128号および第129号に対して、4名（獅山向洋議員、北川元気議員、辻真理子議員、中野正剛議員）から個人質疑がありました。

## 議案第129号 工事請負契約の締結につき議決を求めることについて

### 「市庁舎耐震補強・増築・改修工事」の契約に係る議案を可決

本件工事については、平成29年に施工業者と契約を締結する際、不適切な事務行為があったと後日指摘され、法令遵守の観点から、本件工事契約を合意解除して再度入札を行うこととなりました。

その後、3回の入札を行い、いずれも不調となりましたが、11月26日(火)に一般競争入札の開札を行い、競争参加資格の事後審査の結果、落札決定されました。

本議案は、工事の契約締結につき、議決を求めるものです。

- ・工事の名称：市庁舎耐震補強・増築・改修工事
- ・契約期間：令和元年12月23日～令和3年3月19日
- ・契約の相手方：岐建株式会社 滋賀支店（彦根市）
- ・契約金額：36億1,350万円（税込）

#### 【今後のスケジュール（予定）】

令和3年（2021年）3月：新庁舎完成

同年5月：彦根駅西口仮庁舎の部署が新庁舎へ引っ越し、業務開始

同年7月：中央町仮庁舎、市民会館の部署が新庁舎へ引っ越し、業務開始

▼新庁舎の完成イメージ図



## 2月定例会から委員会のみ開催場所が変わります！

※開催日程によっては本庁舎で開催される場合もあります。

※本会議は本庁舎で開催します。

#### 【委員会開催場所】

### 彦根市役所中央町仮庁舎

（彦根市中央町2番26号）

※駐車台数に限りがあります。

詳しくは議会事務局（30-6130）までお問合せください。



市民体育センター整備事業 5億1,440万円

(仮称)彦根市新市民体育センターの建設工事に係る必要な経費です。

令和元年度から令和4年度までの債務負担行為額(建設工事)は49億3,200万円です。

※債務負担行為とは、複数年度にわたる契約を結ぶ場合など、あらかじめ後年度の支出について限度額と期間を定めるものです。(地方自治法第214条)

(内訳)	所要額	現計額
工事監理委託料	0円 -	960万円 = △960万円
工事請負費	34億円 -	28億7,600万円 = 5億2,400万円

12月定例会の結果

(仮称)彦根市新市民体育センターイメージをYoutubeでも公開中  
<http://www.city.hikone.lg.jp/kurashi/shisetsu/4/6376.html>



消防団分団車庫(詰所)整備事業 2,099万円



▲消防団第4分団車庫(詰所)

消防団第4分団車庫(詰所)について、国スポ・障スポ主会場へのアクセス道路を担う都市計画道路松原町大黒前鴨ノ巣線の事業用地に位置するため、移転先用地の買収を行うために必要な経費です。

(内訳)	所要額	現計額
手数料	15万5千円 -	0 = 15万5千円
公有財産購入費	2,083万5千円 -	0 = 2,083万5千円



▲完成イメージ

一般会計補正予算に付する付帯決議案を可決しました!

※付帯決議とは、本会議又は委員会における審議の対象となった案件について、執行上の要望や執行に当たっての希望条件等を意思としてまとめたものをいいます。

議案第102号令和元年度(2019年度)  
彦根市一般会計補正予算(第5号)に付する付帯決議

(仮称)彦根市新市民体育センター整備事業については、五輪開催に向けた公共工事や民間建築の高需要が継続する中、建設業界の受注意欲が低い状況にあるため競争性が働かず、価格の高騰につながっており、先に行われた入札が不調となったことを受けて、建設にかかる予算および債務負担行為の増額がそれぞれ補正予算として計上されたところである。

令和6年開催の国民スポーツ大会会場となる当該施設は、竣工の遅れが許されない施設であり、その着工については早期に取り組むべきものとするが、一方で、令和2年度当初予算編成においても厳しい状況が予想される中、多額の増額を行うことは、さらなる市民生活への影響が懸念されることである。

このことから、補正予算の執行においては次の事項に特段の配慮をすべきである。

- 1 国および県に対する補助金等の増額要望や元利償還金が交付税措置される有利な地方債の活用など、財源の確保や後年度負担の軽減に、より一層取り組むこと。
- 2 図書購入費など、施設整備にかかる経費の抑制については、市民の利用に影響のないものであること。
- 3 競争性が確保できる入札方法を採用するなど、予算の範囲であってもできる限りの工事費低減を実現すること。

以上決議する。  
令和元年(2019年)12月23日

彦根市議会



## 予算常任委員会

市民体育センター整備事業を含む  
一般会計補正予算等7件を承認・可決

予算常任委員会は、12月13日と23日に委員会を開催し、7件の議案について慎重に審査しました。

### 【審査】

・議案第1001号、議案第1002号、議案第1003号、議案第1004号、議案第1005号、議案第1006号、議案第1028号

### 【主な内容】

○議案第1002号

Q 特別顧問を招聘する理由と役割は。  
A 稲枝駅西側開発等大型事業のアドバイスを受けることをはじめ広範な施策の助言をいただくため。役割は市長の補佐役である。

Q 交通安全施設整備事業の内容は。  
A 市内の交差点240箇所を点検し抽出した45箇所について、安全対策の整備を図るもの。

Q 市民体育センター整備事業予算が大幅に増大したが、対応は。  
A 市の財政負担を抑えるために地域活性化事業債等の活用に向け、検討している。

○議案第1002号 討論

反対 まだ使用できるひこね燦ぱれすを解体し、多額の費用を投じるのはいかがなものか。弓道場を別にすれば、大幅に減額できる。建設後を含めたライフサイクルコストも明確に示されていないなどの理由で反対する。

賛成 市長のこの事業に対する熱意が伝わってこないし、行政が行っているプロセスを早く議員に伝えてもらいたい。しかし、この事業に従事されている方や、地元住民の気持ちを考えると一日も早く完成しなければならぬと考えるため賛成する。

### 【結果】

・議案はいずれも原案のとおり承認および可決

## 福祉病院教育常任委員会

彦根市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する  
条例案等議案5件を可決、請願1件を不採択

福祉病院教育常任委員会は、12月16日に委員会を開催し、議案5件、請願1件について慎重に審査しました。

### 【審査】

・議案第1111号、議案第1112号、議案第1124号、議案第1255号、議案第1266号  
・請願第3号

### 【主な内容】

○議案第1112号に対する質疑

Q 診療科目の名称変更について、利用者への周知は。  
A 市の広報やホームページ等を通じて周知を図るとともに、病院内の掲示等も十分検討する。

○議案第124号に対する質疑

Q 指定管理者となる団体への評価は。  
A 利用者数や自主事業実施回数等も多く、活発で効果的な運営が見込まれる。

○議案第125号に対する質疑

Q 指定管理者となる団体への評価は。  
A 講座への参加が少ない男性層への取組実績や、自治会との緊密な連携等、活発で効果的な運営が見込まれる。

○請願第3号に対する討論

賛成 財政が厳しい中、巨額の建設費用を要する現計画は見直し、ひこね燦ぱれすを残すべきであり、請願を真摯に受け止め更に十分検討すべきで、請願に賛成する。

### 【結果】

・議案はいずれも原案のとおり可決  
・請願第3号は不採択

## 市民産業建設常任委員会

### 彦根市下水道事業の設置等に関する条例案等 議案9件を可決

市民産業建設常任委員会は、12月2日と17日に委員会を開催し、9件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

・議案第107号、議案第108号、議案第113号、議案第114号、議案第115号、議案第116号、議案第117号、議案第118号、議案第127号

#### 【主な内容】

○議案第108号

Q 森林環境税が創設されたことにより、今後、市民の目に見える形での支出が必要では。

A 国が示している事業は、森林整備、人材育成・担い手確保、木材利用の普及・啓発であり、本市では、特に森林整備を実施していく。

○議案第113号

Q 農地利用最適化推進委員の定数を28人から22人に変更した理由は。

A 推進員の主な業務の1つに、農地利用の集積・集約化があるが、集積が進むなど、一部のエリアでは業務が減っているため見直した。

○議案第127号

Q 事業者が提案されている「利用者のニーズ把握」は市で行うべきでは。

A 事業者は旅行会社、バス会社と連携し、情報は一早く把握されている。また、案内を行う中で、おもてなしという意味で生の声を聞いてもらっている。

Q イベント等で駐車場が使用できない場合の代替駐車場はどこか。

A 大手前保存用地や県所有の松原町の土地。また、民間の駐車場にも連絡をして、確保に努めていた。

#### 【結果】

・議案はいずれも原案のとおり可決

## 企画総務消防常任委員会

### 市庁舎耐震補強・増築・改修工事請負契約などを可決 市長や職員の給与等を改正する条例も

企画総務消防常任委員会は、12月18日と23日に委員会を開催し、8件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

・議案第109号、議案第110号、議案第119号、議案第120号、議案第121号、議案第122号、議案第123号、議案第129号

#### 【主な内容】

○議案第109号に対する質疑

Q 市長はことあるごとに市の財政が厳しいとの説明をしているが、今回の自身の給与の引き上げについては見送るとの検討や判断はしなかったのか。

A 検討はしていない。

○議案第119号に対する討論

反対 市長は、自らの考えを盛り込んだ総合計画を策定しておらず、現在の計画に基づいた施策の遂行もしていない。計画策定の審議会も機能していない中、同計画期間の延伸には異議を唱える。

○議案第129号に対する討論

反対 市庁舎耐震化事業の工事中断日数は延べ582日、予算増額は20億円にも及んだにも関わらず責任をとったのは前副市長だけである。市長が職を辞して臨まない限り本議案は認められない。

#### 【結果】

・議案はいずれも原案のとおり可決



市政について  
質す!

# 12月定例会個人質問

21人の議員が、市政に対する個人質問を行いました

## 制限時間は30分

議員1人あたりの発言時間は30分です。一問一答方式で行い、答弁は市長や各部長等が行います。

## 動画で見る

市議会のホームページから、個人質問等の様子をライブ・録画中継で見ることができます。



<http://www.hikone-city.stream.jfit.co.jp/>

**Q** 台風19号による甚大な被害により、全国的にハザードマップの正確性が実証された。指定緊急避難場所の城陽小学校を見ると、浸水の深さが1〜2メートル未満の区域となっている。早いタイミングで避難していれば安全であるが、災害発生後の避難は危険が伴う。その際の対応は。

**A** 指定緊急避難場所の開設は周辺の状況を勘案し実施しており、道路の冠水があった時などは状況をみて開設する。住んでいる学区内の避難所には避難できないということではなく、近隣学区の安全な避難所にも避難いただける。このことを、市民の皆さんに周知を図ることが重要である。



森田 充議員  
企画総務消防常任委員会

**A**

災害状況によって  
近隣学区の安全な避難所へ

**Q**

災害発生後の避難に  
危険が伴う場合の対応は



▲増水した犬上川（平成2年9月台風19号）

### その他の質問

- ・緊急放流とは
- ・災害廃棄物の仮置場は何力所あり、その場所は
- ・南中学校ホッケー部の練習環境は





和田 一繁議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** ウォーターパークなど湖上に浮かぶ遊具で水泳場を活かす考えは。

**A** 平成29年度から琵琶湖岸における民間事業者による営業活動についての規制が緩和されたことを受け、水泳場を活かした新たな取組を実施するに当たっては、琵琶湖の景観維持や地域住民への影響などにも配慮する必要があると考えている。管理者である滋賀県と連携しながら、民間事業者の参入の可能性も含め、今後研究していく。

**A** 次年度以降に琵琶湖を活用する取組についての具体策はない。琵琶湖を活かす観光のあり方などについては滋賀県とも連携し、また地元住民の皆様のご理解も得ながら、引き続き研究していく。

**A** 滋賀県と連携しながら今後研究していく

**Q** 湖上に浮かぶ遊具で水泳場を活かす考えは



▲高島市白ひげ浜水泳場のウォーターパーク

その他の質問

- ・滋賀県ホームページから世界遺産登録における協力体制が見えてこない理由は
- ・市庁舎前工事パネルのデザインの変更は

**Q** 教職員による働き方改革の実態は。

**A** 平成28年度では、文書、会議、研修等を25項目削減した。平成29年度は、教育委員会、校長や教職員の代表からなる「彦根市立小中学校働き方改革推進チーム」を設置し、「教職員の業務等に関する実態と意識調査」の結果を情報交換し、市全体をあげて取り組む働き方改革の内容を決めた。

平成30年度当初は、教育長名の文書で教職員の勤務時間の周知、夏休みや年末年始における学校閉庁期間と中学校部活動の活動時間の設定について保護者に理解を求めた。

**Q** 校務支援システム導入の課題と対策は。

**A** 市内の全小中学校に導入すれば5年リリースで6500万円になるが、パソコンの更新時期等も踏まえ検討している。



上杉 正敏議員  
市民産業建設常任委員会

**A** 導入に向け検討している

**Q** 小中学校に校務支援システムを導入しては



▲市内小学校の外観

その他の質問

- ・キッズゾーンの創設について
- ・火災から文化財を守るには
- ・彦根城を地震・風水害から守るには



中川 睦子議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 来年度の保育園における待機児童の予測は。

**A** 申込人数が今年度より106人増となっており、待機児童が増えることが懸念される。

**Q** 保育士不足解消の方策は。

**A** 保育士フェア、求人情報登録制度等を実施している。

**Q** 東山保育園の廃園にどう市として対応したか。

**A** 運営法人が令和2年度末の廃園を公表した後、保護者を対象に転園の説明会を開催し、現在転園の調整中である。

**Q** 幼保無償化に伴い徴収される副食材料費を助成しては。

**A** 在宅でも生じる費用で、市独自の助成は考えていない。

**Q** 県内で副食材料費の負担をしている自治体は。

**A** 高島市は保護者負担ゼロ、長浜市は所得制限なしで第2子半額、第3子無料としている。

**A** 市独自の助成は考えていない

**Q** 幼保無償化に伴い徴収する副食材料費助成を



彦根市子育てガイドブック

その他の質問

- ・知的障がい者の医療費助成の拡充を
- ・親が安心して預けられ、子どもも楽しみな放課後児童クラブの継続を



北川 元気議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 本庁舎耐震化整備事業の不祥事による大損害や、新市民体育センターの事業費がさらに約13億円増額され、全体の事業費は約95億円まで膨れ上がるなどの影響で、彦根市の財政は悪化するばかりで、さらに市民サービスを削減しなければならぬのかと心配であるが、彦根市の財政状況の認識は。

**A** 本庁舎耐震化整備事業、新市民体育センター整備事業などの国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会関連事業をはじめ、大型の投資的事業に取り組んでいかなければならない。加えて、扶助費等の義務的経費や公共施設等の長寿命化のための修繕費などの費用も増加していくなど、本市の財政状況は、非常に厳しいものになると認識している。

**A** 非常に厳しいものになると認識している

**Q** 彦根市の財政状況の認識は



▲総工費約95億円の新市民体育センター（イメージ）

その他の質問

- ・来年度（令和2年度）の当初予算について
- ・一般会計補正予算について
- ・広報日本一の彦根を目指して



野村 博雄議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 河瀬公園整備の進捗状況と今後の整備推進は

**A** 整備を推進しており一刻も早い完成を目指す

**Q** これまでの議会答弁をふまえ、河瀬公園整備の進捗は。

**A** 平成27年度に基本設計見直し、28年度から29年度にかけ実施設計を行い、併せて用地取得に取り組み、現在34名の地権者のうち32名の用地買収が完了、残り2名のうち1名は官民境界立ち会いも済み確定協議書を作成中だが、残り1名については色々課題があり粘り強く交渉を進めているところである。また現在、造成工事と水路工事に着手している。

**Q** 今後の整備推進は。

**A** 昭和48年に都市計画決定されてから年数が経過しており、引き続き未買収地の地権者との交渉を行うとともに、用地取得ができた区域から工事を進め、一刻も早い完成を目指し最大限の努力をし推進していく。



▲河瀬公園計画図

その他の質問

- ・認知症の予防、早期発見・対応、環境整備、家族支援、行方不明対応について
- ・農業の振興への取組について



杉原 祥浩議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 国スポ・障スポ、プレ大会のサポーターは

**A** スポーツ推進委員など幅広く協力願う予定

**Q** 令和6年開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会で、サポーターとしてお願いする団体や個人は。

**A** 先催市では、自治会、婦人会、学校、JA、商工団体、企業、また高校生や中学生等が協力されている。本市もスポーツ推進委員などのスポーツ関係団体等に幅広く協力をお願いすることを想定している。

**Q** 本市からの国体・障スポへの出場実績は。

**A** 今年度の国体には10競技21名が、障スポでは昨年度に5競技3名が出場された。

**Q** 障スポ大会に向けた道路や施設等のバリアフリー化は。

**A** 道路は「彦根市交通バリアフリー基本構想」を策定し順次進めている。彦根城等の観光施設は来ていただけるよう取組方法を研究する。

▶第18回全国障害者スポーツ大会



その他の質問

- ・彦根市ご当地ナンバーの交付枚数は
- ・軽自動車に、ひこにゃんナンバープレート装着を検討されている

## 個人質問



角井 英明議員  
福祉病院教育常任委員会

**A**

深い学びの実現に向けての  
授業改善に努める

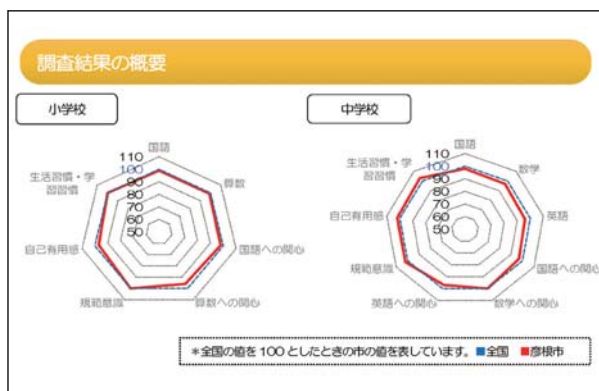
**Q**

学力向上のための  
手立ては

**Q** 市の考える学力の定義とは。  
**A** 「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」を学力として捉えている。粘り強くやり抜く力、協働性など、生きていくうえで欠かせないスキルである非認知能力も、見えにくい学力として重視している。

**Q** 定義からみた本市の子どもの学力は。  
**A** 国語や算数・数学では全国平均に近づいていて改善傾向にある。しかし、小中学校とも教科への関心が全国平均より低く、課題だと考えている。

**Q** 学力向上のための手立ては。  
**A** 子どもたちが課題意識を持ち、課題を友だちと協力して解決していけるよう、子どもが主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、各学校で授業改善に努めている。



▲平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の分析および考察より抜粋

### その他の質問

- ・プラスチックごみのリサイクル率はどれくらいか
- ・「低炭素社会」についての考え方は



林 利幸議員  
企画総務消防常任委員会

**A**

県や周辺市町と協力し  
周遊促進に取り組む

**Q**

ビワイチに対する  
今後の取組は

**Q** ナショナルサイクルルートの指定を受けたビワイチに対する彦根市の考え方は。  
**A** 今後外国人を含む多くの観光客がビワイチを楽しめることを考えると、彦根城などの観光情報を積極的に発信することによる本市への誘客や、周辺市町とも連携した情報発信による周遊観光促進にも効果が期待できるものと考えている。

**Q** 今後の取組は。  
**A** ビワイチをきっかけとし、そのルート上にある本市へも国内外からの来訪客が新たに増えることを期待している。県や周辺市町とも連携協力し、サイクリストの動向も確認しながら引き続き自転車を使っている周遊促進に取り組んでいきたい。



▲市内柳川町辺りのビワイチのコース

### その他の質問

- ・学校教育におけるいじめ等の課題について
- ・曽根沼地区非農用地について



堀口 達也議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** ごみ処理施設における彦根市の費用負担額は

**A** 約124億4千万円（概算）

**Q** 西清崎に決めた経緯は。

**A** 1市4町の運搬コストが安価となり、30年以上利用する際のトータルコストが最も安価となるため。

**Q** 彦根市の費用負担額は。

**A** 約200億円の62.19%で約124億4千万円（概算）。国の交付金は3分の1か2分の1が対象で今後精査する。

**Q** ダウンドラフト現象による影響は。

**A** 彦根気象台の見解は、荒神山斜面を駆け上がる風は上空へ舞い上がるため影響は見られない。今後専門家が調査。

**Q** トランズヒートコンテナによる熱のオフライン輸送の市の認識は。

**A** 給湯や温水プール、浴場や農業、自治会施設など広範囲に供給し利用可能。ただ設備改良が必要なため広域行政組合で自治会等と協議し検討。



▲新ごみ処理施設建設候補地 西清崎に決定

その他の質問

- ・新聞教育（NIE）の実績と効果は
- ・若手教員の業務量は適切か
- ・スマート農業の市の認識は



小川 隆史議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 新市民体育センター等の整備スケジュールは

**A** 令和2年4月頃着工、令和4年12月に供用開始

**Q** 新市民体育センターの整備スケジュールは。

**A** 令和2年4月頃着工、令和4年12月共用開始し令和5年6月国スポブレ大会実施。燦ぱれすは令和4年4月解体のため、8ヶ月間はその機能を有した施設が存在しない。

**Q** 高い稼働率維持への考えは。

**A** 競技力向上、健康づくり、文化を育む場、交流の場として利用する。また、プロバスケットのBリーグ、プロバレーボールのVリーグ、各種目の全国大会などを積極的に誘致する。

**Q** 施設利用および管理について考え方を問う。

**A** 利用料金制度を視野に入れた指定管理者制度の導入を想定し、維持管理費を圧縮し、賑わい創出として講座、大会誘致、イベント開催で収入の確保を図っていく。



▲新市民体育センター鳥瞰図

その他の質問

- ・彦根市でのAI、RPA等の早期活用を
- ・彦根市におけるコミュニティ・スクールの展開について

## 個人質問



矢吹 安子議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 昨年11月に開催したシテイマラソンの評価と課題は。

**A** 大きな事故なく安全に開催できた。給水所の適正な配置運営やコース内の混雑解消の方法等の意見は、今後実行委員会での協議・検討する。

**Q** 今後の展望は。

**A** 総合運動公園完成後、募集定員の増加も含め大会規模を設定し、施設を最大限活用して素晴らしい大会となるよう実行委員会で議論いただく。

**Q** ワールドマスターズゲームズ2021関西の10kmロードレースの参加者数の目標は。

**A** 募集枠は国内540人、国外360人の見込みである。

**Q** 競技へのエントリーは2月受付開始だが、準備状況は。

**A** コース設定について滋賀県警察と最終協議中。さらに競技用品調達、宿泊、交通、医療救護などの各計画を策定中。

**Q** WMG2021関西の準備状況は

**A** コース設定について滋賀県警察と最終協議中



▲第33回彦根シテイマラソン

### その他の質問

・エンカル消費について



小川 吉則議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 本市の乳がん検診受診率は。

**A** 平成30年度は13.8%。

**Q** 受診率の目標50%の達成に向けた取組は。

**A** 1個別通知、2広報等による啓発、3受診しやすい体制作りに取り組んでいる。

**Q** 彦根市の乳がんに関する啓発活動は。

**A** 広報ひこねやホームページでの啓発、乳がん検診の受診勧奨ちらしや自己触診法を記載したポケットティッシュの配布、40歳に達する方への受診勧奨はがきの送付を実施。

**Q** ピンクリボンひこね実行委員会との協力関係は。

**A** 実行委員会実施の講演会への協力をはじめ、ピンクリボン月間に合わせて本市実施の啓発活動や彦根城のライトアップ、さらに小中学校でのがん教育の実施にむけた検討等の協力をしている。

**Q** 彦根市の乳がん検診の受診率は

**A** 平成30年度の受診率は13.8%

10月は  
ピンクリボン月間です

「乳がんで苦しむ人を一人でも減らしたい」との思いから、1980年代にアメリカで始まったピンクリボン運動。日本でも2000年頃から広がりはじめ、10月をピンクリボン月間として乳がんの早期発見・早期治療を啓発・推進する取り組みが全国で実施されます。

市でも、ピンクリボンひこね実行委員会がさまざまな啓発を行います。

**彦根城ピンクライトアップ**

日時 10月4日(金) 日没～21:00  
(天気の都合は中止することがあります)

▶啓発活動

日時 10月4日(金) 10:00～15:00  
場所 ビ(シ)シティ彦根(竹ヶ鼻町)

1階正面入口(北口)周辺

内容 模擬触診体験、パネル展示、ティッシュ配布など

問い合わせ先 ピンクリボンひこね実行委員会事務局  
☎090-2199-5577 (河津さん)

▶2019年ピンクリボン運動に関する広報ひこねの掲載記事

### その他の質問

・外国人児童生徒の就学支援について



黒澤 茂樹議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 障害のある児童・生徒等への対応は。

**A** 教育委員会と福祉部局の連携が不可欠であると認識しており、双方の垣根を排除し、特別な支援が必要な幼児児童生徒の情報を把握したり、就学に関する相談や会議に参加している。

**Q** 保護者支援の相談窓口は。

**A** 学校では特別支援教育コーディネーターを配置し、担任とともに保護者の相談を受けている。教育委員会では、保護者や学校からの申し出に応じ巡回相談員を派遣し、助言やアドバイスを行っている。市の発達支援センターでは、発達について本人や保護者からの相談を受け付けている。

**Q** 保護者同士の交流の場は。

**A** 学校、発達支援センターとともに、経験や悩みを話し合う場を設けている。

**Q** 障害のある児童・生徒等への対応は

**A** 教育・福祉部局の連携が不可欠と認識



▲彦根市発達支援センター

その他の質問

- ・全国一の福祉モデル都市の実現に向けて
- ・進んでいるのか
- ・特別顧問の役割は



辻 真理子議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 協議離婚における養育費の取り決めに公正証書の果たす役割は。

**A** 養育費が不払いになった場合でも、裁判手続きを行うことなく支払義務者の財産を差し押さえる強制執行が可能となる。

**Q** 彦根市における児童扶養手当受給資格者の養育費の受け取り状況は。

**A** 受給資格者1059人中、241人の方が養育費を受け取っておられ、受給資格者全体の22.8%となっている。

**Q** 養育費の受け取りを保証する支援制度の条例制定を求めているが見解は。

**A** 養育費の支援制度について、子どもの貧困の防止をはじめ、ひとり親世帯にとって有益な制度であるが、現在のところ条例制定については考えていない。

**Q** 離婚後の養育費取り決めに公正証書の役割は

**A** 養育費不払いの場合、強制執行が可能となる

離婚届		受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日
令和 年 月 日届出		新	長印
氏名		氏名	氏名
住所		住所	住所
本籍		本籍	本籍

▲離婚届

その他の質問

- ・(仮称)新市民体育センター予算案について
- ・養護老人ホームについて



## 個人質問



中野 正剛議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** パーク&バスライド社会実験は今後も続けていくのか。

**A** パーク&バスライド社会実験は平成29年から取り組んでおり、本格実施のためにバスの運行ルートや運行時間、周知方法などを中心に検証を行ってきた。利用者数は平成29年秋の1275人から、今年の秋の1961人まで年々増加している。今後も更なる検討が必要なので、国の交付金が受けられる令和3年の春まで実施予定である。

**Q** これからのパーク&バスライド社会実験のねらいは。

**A** 本格実施のためには有料化の検討も必要と考えている。また、これまでの実施方法では非常に難しいと判断している。官民連携事業も視野に入れて実験を繰り返すことでデータを蓄積し、本格実施の体系づくりを検討する。



▲パーク&バスライド2019

**Q** パーク&バスライド社会実験の今後は

**A** 有料化の検討や官民連携事業を視野に入れる

**Q** パーク&バスライド社会実験の今後は

**A** 有料化の検討や官民連携事業を視野に入れる

### その他の質問

- ・ 火災・災害時のドローンの活用について
- ・ 彦根市立病院のトイレを温水洗浄便座にお風呂のない方への支援を



赤井 康彦議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 地元では図書館数1万5千冊、児童の通学路の確保、ウォーキングやランニングができる散歩道の確保などの要望がかなわなくなってしまうのではとの不安の声が上がっているが、地元の要望は守っているのか。

**A** 計画通り実施していく。

**Q** 新市民体育センターの地元要望は守れるか

**A** 計画通り実施していく



▲(仮称)彦根市新市民体育センター建設予定地

### その他の質問

- ・ 落ち葉や木の根の張り出しの対策は
- ・ 市の保存樹に対する補助は
- ・ 緑の基本計画について

**Q** 計画通り実施していく

**A** 計画通り実施していく



獅山 向洋議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 来年度予算では20億30億円削減するのか

**A** 現段階ではヒアリング中で削減額は言えない

**Q** 今年5月作成の彦根市中期財政計画では「令和2年度と令和5年度まで毎年約20億円、30億円を削減する」と述べているが、市長は来年度当初予算において約20億円、30億円の事業費を削減または廃止を考えているのか。

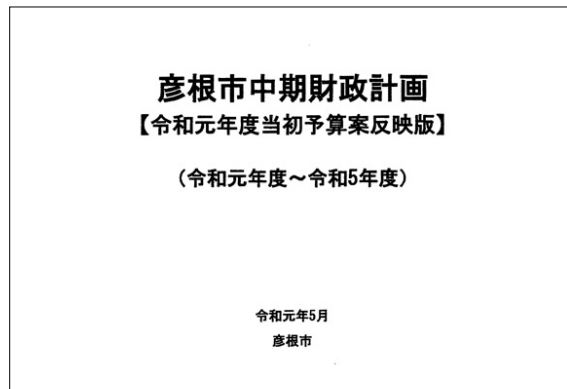
**A** 事業費の削減や廃止を検討する可能性があるが、現段階では各部局から聴取中で具体的な削減額は言えない。

**Q** 市長は、来年度予算の総枠を示しているのか。

**A** 総枠は示していない。

**Q** 総枠を示さずに枠配分ができるはずがない。事業費を削減・廃止する場合、事前に市議会および市民に説明し今年度のような混乱を回避すべきではないか。

**A** 昨年も説明させてもらったつもりである。今年も説明するつもりである。



▲彦根市中期財政計画

**その他の質問**

- 彦根城・博物館などの民間委託について
- 新市民体育センターの入札方法・積算は企業版ふるさと納税制度について



谷口 典隆議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** キャットスルロードの街路樹生育に伴う影響は

**A** 根上りによる石畳の隆起もあり修繕対応する

**Q** 市内の街路樹には植栽から30年近くを経過したのもも多く、夢京橋キャットスルロードでも櫛の生育に伴う根張りによる被害もあるが対策は。

**A** 個人所有地に設置の公共汚水ますに街路樹と思われる根が侵入し、取付管を閉塞させる事案がここ数年発生していることから、排水設備の点検と清掃をしていただくよう広報ひこね等で周知していく。

**Q** 根上りによる歩道の石畳の隆起などの被害への対策は。

**A** 段差が生じている箇所は補修を行い安全確保に努める。

**Q** 衛生面や健康面への被害が懸念される、街路樹へのムクドリやカラスの飛来を防ぐ対策は。

**A** ムクドリが枝に止まりにくいよう今年は強めの剪定を行った。今後はムクドリが嫌う不規則な周波数の音を流す装置の設置も検討していきたい。



▲ケヤキの根上りにより段差ができた歩道

**その他の質問**

- 消防団第4分団車庫整備スケジュールは
- 新市民体育センター整備の入札方法は
- 市内幹線道路の渋滞解消に向けた取組は

## 個人質問



森野 克彦議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 彦根市に対する問い合わせや要望はあったか。

**A** 個人の方から、就職氷河期世代の方を対象とした職員採用に関する要望があった。

**Q** 就職氷河期世代の支援に関する世の中の動きに対する市の見解は。

**A** 就職氷河期世代の支援については、今年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2019」でも取り上げられており、これらの世代の就職を支援するという点においては、一定の意義があるものと認識している。

**Q** 市として就職氷河期世代の支援を行うことは可能か。

**A** 受験資格や採用予定数の設定など、採用計画を検討する必要があり、他の自治体の先行事例の情報を集め職員採用試験について研究し、中途採用について検討していく。

**Q** 就職氷河期世代の支援を行うことは可能か

**A** 職員採用試験について研究し検討していく



彦根市職員採用案内

### その他の質問

- ・ 養育費の不払い対策について
- ・ 特定不妊治療制度の拡充について
- ・ 食品ロス削減推進法について



伊藤 容子議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 高齢者の移動・外出支援の現在の進捗状況は。

**A** 10月と11月に「彦根市移動・外出支援対策会議」を開催し、各団体の取組現状や課題等があげられた。事業所の送迎車両の活用について提案があり、近隣地域での支援について話し合いを始めている。また地域の活動団体が、小学校区で移動支援を立ち上げられたところである。今後は「地域ケア推進会議」で支援対策の進め方を協議する。

**Q** バス停まで歩くのが大変と聞く。バス停の増設は。

**A** より身近なところで乗降りできるよう停留所の増設は、利用促進に有効と考える。しかし、増設による運行時間の延長は鉄道接続の乗継や、運転手の労働時間に影響が生じることから、慎重に検討する必要がある。

**Q** 高齢者の移動・外出支援の現在の進捗状況は

**A** 事業所車両の活用提案、地域活動支援を協議



市内のバス停

### その他の質問

- ・ 現在の枠配分方式は市民ニーズへ最適に答えられるのか
- ・ 職員の業務支援について
- ・ ICT教育について

# 委員会による先進地視察を実施



市議会では、議員の中から選任された委員で構成する常任委員会を設け、議案などを専門的、能率的に審査し、また、様々な調査を行っています。企画総務消防常任委員会、市民産業建設常任委員会、福祉病院教育常任委員会の3つの常任委員会には、24人の議員全員が8人ずつに分かれ、委員に選任されています。

委員会では、それぞれに視察項目を定め、先進的に取り組んでいる自治体等を訪問し、調査研究を行っています。

今後も効果的な調査研究に努め、市政の発展と向上のため、活発な議論を行ってまいります。

## 企画総務消防常任委員会



### 1 11月5日(火)福島県郡山市 「台風19号被災状況」

150社以上が立地している郡山市の中央工業団地では、多くの事業所が長期間にわたり操業停止を余儀なくされました。同地では過去の経験を踏まえ、防水用ゲートを設けるなどの備えをしていた企業も多かったものの、予想を超える水位にその対策が及ばなかったといい、被害予測や避難情報を共有することの重要性を認識したところです。

### 2 11月6日(水)茨城県日立市 「ふるさと納税」

一昨年度に約18億円の寄附受け入れがあった日立市の同事業の特徴は、市内産業の活性化を目的に大手家電メーカーの製品をはじめ市内で製造された製品を「日立市地域ブランド認定品」として返礼品に加えていることにあります。本市でも国の動向に注意を払いながら、地場産業者や市内進出企業と連携を密にし、地域ブランド品の認定を急ぐべきと考えます。



### 3 11月7日(木)埼玉県入間郡三芳町 「広報戦略・広報誌づくり」

三芳町の「広報みよし」は、全国広報コンクールで日本一に輝くなど、その評価が高いことで知られています。その理由はユニバーサルデザインの観点から、視認性の高いフォントや色覚に障がいがある方にも認識しやすい配色などを採用し、見た目やデザインの先鋭性のみで特化しない作り手の熱量や意識の高さこそが、日本一の広報を発信することができる理由であると感じたところです。

## 市民産業建設常任委員会



### 1 11月5日(火)栃木県足利市 「台風19号の災害における観光産業への影響」

夜景観光地を中心に視察し、「日本夜景遺産」等に認定されている織姫公園、足利織姫神社では、幸いにも被害はなくライトアップの工夫などについて参考になりました。しかし、足利フラワーパークでは、想定外の150センチもの浸水が発生し、電飾、土産物など多大な被害を受けられ営業に多大な影響があったとのことで、現場を見ることにより災害がもたらす観光産業への影響について深く考えることができました。

### 2 11月6日(水)群馬県富岡市 「富岡製糸場を核とした観光振興・地域振興」

世界遺産登録により観光客が押し寄せ経済効果はあったが、市民生活には、周辺整備に努めたものの交通渋滞などさまざまな影響を及ぼしたとのことでした。今後は観光客数60万人程度を目標として、製糸場エリア以外への誘導も検討し、市全体、また近隣市町との連携での宿泊客増加を目指しているとのことでした。



### 3 11月7日(木)東京都武蔵野市 「新武蔵野クリーンセンター建設事業」

市の中心部に建設されており、周辺住民とは建設当時から現在に至るまで2カ月に1回の会議を開催し、運営等について協議を重ねておられます。建設までのプロセスやまちづくりの観点からの建設は参考になりました。当センターでは、エコマルシェやワークショップなどを頻繁に開催されるなど行政と市民の前向きな努力が感じられ、本市においても参考にすべきと感じたところです。

## 福祉病院教育常任委員会

### 1 11月12日(火)東京都町田市 「小学校の英語教育への取組」

派遣契約による多数の外国語指導助手の配置、希望者を対象に英語の指導資格を持った講師による無料の放課後英語教室、英語授業指導員が小学校を巡回して授業のサポートや助言、GTECを活用した技能検定等、大変参考となりました。



### 2 11月13日(水)秋田県横手市 「学力向上への取組」

「言語活動の充実」が学力向上において重要であると考え、学校図書館や新聞の活用、すべての小・中学校で取り組む共通の実践課題として設定し、毎年公開研究会や達成度の協議、指導課を充実させ教員の指導力向上、「自学」という自主学習への取組の充実、「よこてだいすき」という副読本を作成、活用し郷土の歴史や伝統文化への理解を深め愛着と誇りをはぐくむ教育を進め、昭和39年の全国学力調査で秋田県は5教科すべてにおいて全国平均を下回る40位前後でしたが、現在では全国でもトップレベルの結果を出すようになられ、大変学ぶべき点が多かったです。

### 3 11月14日(木)東京都江戸川区 「障害者グループホームと特別養護老人ホームの合築」

認可や補助金申請を複数の部署にする必要があり手続きが煩雑、全ての補助金協議が終了しないと着工できない等の点はありましたが、多くの地域課題が解決できる、土地の有効利用、交流の促進、ボランティアの発掘底上げ、建設コストの削減等、多くのメリットが考えられ、本市でも検討に値するものと思われました。



# 中学生、高校生が議会傍聴

## 中学生傍聴

12月9日(月)の本会議(個人質問)を市内7中学校の生徒21人が傍聴しました。



### 中学生・高校生からの意見

市がより良くなるために、質疑応答を繰り返し、真剣に話し合っているのがよくわかりました。

普段の生活で目に入らないような話し合いを見ることができ、とても貴重な体験でした。

## 高校生傍聴

①12月9日(月)学校法人松風学園彦根総合高等学校の生徒13人、②12月10日(火)学校法人近江育英会近江高等学校の生徒5人が本会議(個人質問)を傍聴しました。



## 議場コンサートを実施

議場コンサートは市民の皆さんに議会をより身近に感じていただくため、議場開放の一環として開催しています。

第28回を迎える今回は、12月2日(月)、市内等で活動されている「イル・クオーレ」の皆さんに声楽・ピアノ独奏等を披露いただきました。

美しい歌声やピアノの音色が議場内に響き渡り、議員席・傍聴席に集まった約70名の観客の皆さんは静かに耳を傾け、趣のある議場コンサートとなりました。



## 編集後記

令和2年を迎え、はや1カ月が経とうとしています。昨年10月に発生した台風19号は、東日本に甚大な被害をもたらし、本市からは、親善都市である茨城県水戸市、および栃木県佐野市へ、市職員約30名が支援に駆けつけました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

12月定例会では、(仮称)新市民体育センター整備事業や本庁舎耐震化整備事業を含む、29議案について慎重に審議が行われました。「市庁舎耐震補強・増築・改修工事」については、新たなスタートを切ることができ、本市にとって、大きな節目の年度となったと感じております。今後、市民の声を届ける代表として、議員一人ひとり、研鑽を重ねてまいります。

広報委員会



次の定例会は **2月**です

### 本会議・委員会の日程(予定)

月日	内容	時刻
2月21日(金)	開会	9:00
3月2日(月)	代表質問 個人質問	9:00
3月3日(火)		
3月4日(水)		
3月5日(木)	予算常任委員会	9:30
3月9日(月)		
3月10日(火)		
3月11日(水)	市民産業建設常任委員会	9:30
3月12日(木)		
3月13日(金)	企画総務消防常任委員会	9:30
3月16日(月)	福祉病院教育常任委員会	9:30
3月17日(火)	本会議	9:00
3月23日(月)	閉会	9:00

※議会の傍聴は事前申込み不要です。お気軽にお越しください。

※2月定例会から委員会のみ彦根市役所中央町仮庁舎で開催します。

詳しくはP7をご参照ください。